# 富士見丘小学校外2施設改築等工事に伴う基本設計及び実施設計業務 受託者候補者の選定結果等について

標記設計業務の受託者候補者について、公募型プロポーザル方式による募集を行ったところ、8事業者から応募があり、杉並区プロポーザル選定委員会条例に基づき設置した選定委員会における選定結果を受けて、受託者候補者の決定を行った。この決定を踏まえ、当該設計事業者と契約を締結し、基本設計及び実施設計を行うこととしたので、報告する。

# 1 選定事業者の概要

- (1) 事業者名 株式会社 山下設計
- (2) 代表者 藤田 秀夫
- (3) 所在地 東京都中央区日本橋小網町6番1号

## 2 選定経過等

選定委員会において、評価基準等を定め、応募があった8事業者について審査を実施し、評価点数が配点の総合計の6割以上でかつ最上位の事業者を選定した。

#### <選定経過等> (別紙参照)

平成31年1月16日 実施要領の公表、公募開始

2月18日 公募締切り(8事業者)

4月10日 選定委員会の設置、受託者候補者の選定

5月8日 委託契約の締結

## <選定委員会の構成>

職名等	氏 名				
首都大学東京名誉教授、富士見丘小・中学校改築検討懇談会委員	高見澤 邦郎 (会長)				
杉並建築会代表、株式会社松枝建築計画研究所代表	松枝 廣太郎				
杉並区教育委員会事務局学校整備担当部長	中村 一郎				
元富士見丘中学校校長	 熊耳 徹				
済美教育センター相談員(教育相談担当)	只是十二個 一				

#### <審杳結果>

	配点	事業者							
		Α	В	С	D	Е	F	G	Н
第一次審査(書類審査)計	400	385	374	356	328	323	310	332	255
第二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング審査)計	400	305	282	247	298			219	
総合計	800	690	656	603	626			551	
得点	割合	86%	82%	75%	78%			69%	

## <参加事業者>(50音順)

株式会社 I N A 新建築研究所、 株式会社 池下設計、 A I S総合設計 株式会社、 株式会社 桂設計、有限会社 香山壽夫建築研究所、 株式会社 佐藤総合計画、 シーラカンスケーアンドエイチ 株式会社、 株式会社 山下設計

#### 3 今後の主なスケジュール(予定)

令和2年3月 基本設計の完了 令和3年2月 実施設計の完了

# プロポーザル選定経過等の補足について

#### 1 経過

平成31年1月10日 選定委員会の設置

1月16日 実施要領の公表、公募開始

2月18日 公募締切り(8事業者)

2月28日 第一次審査(書類審査)実施

3月19日 第二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング審査)実施

(5事業者)、受託者候補者の選定

4月10日 選定委員会の再設置、受託者候補者の選定

### 2 選定委員会の再設置等の経緯について

受託者候補者の選定に当たっては、杉並区プロポーザル選定委員会条例に基づき 平成31年1月に設置した選定委員会(以下、「旧選定委員会」という。)で審査を行い、受託者候補者を決定したが、その後、当該委員会の構成が同条例に定める要件を満たしていない(※)ことが判明したことから、当該決定を取り消した上で、同年4月に条例に定める要件を満たす選定委員会を改めて設置し、再度選定を行った結果、前記の受託者候補者が選定されたものである。

※選定委員会は、学識経験者等の外部委員と区に勤務する職員である内部委員から構成するが、杉並区プロポーザル選定委員会条例第4条第2項の規定により、委員の半数以上を区に勤務する職員以外の者(以下、「外部委員」という。)とすることが必要とされている。旧選定委員会では、外部委員とそれ以外の者(以下、「内部委員」という。)を3名ずつ配置したところ、その際に外部委員として委嘱した元富士見丘中学校校長は、杉並区済美教育センター専門非常勤(教育相談員)でもあり、条例解釈上、内部委員として取り扱うべきだったことが判明したため、その結果、構成比率が外部委員2名、内部委員4名となり、条例の要件を満たさないこととなった。

#### ※旧選定委員会の構成

(敬称略)

職名等	氏 名
首都大学東京名誉教授 富士見丘小・中学校改築検討懇談会委員	高見澤 邦郎(会長)
杉並建築会代表 株式会社松枝建築計画研究所代表	松枝 廣太郎
元富士見丘中学校校長	熊耳 徹
杉並区教育委員会事務局次長	田中 哲
杉並区教育委員会事務局学校整備担当部長	中村 一郎
杉並区政策経営部参事	大竹 直樹

## ※旧選定委員会の審査結果

	<b>武</b> 占。	事業者配点							
		Α	В	С	D	Е	F	G	Н
第一次審査(書類審査)語	十 600	577	558	542	496	484	476	499	387
第二次審査(プレゼンテー	シ 600	468	473	368	8 435			326	
ョン及びヒアリング審査)	計   000							320	
総合計	1200	1045	1031	910	931			825	
	得点割合	87%	86%	76%	78%			69%	